

## 平成30年度 通学路の合同点検による対策一覧

### 【対策検討メンバー】

鱈ヶ沢町教育委員会、鱈ヶ沢町建設課、鱈ヶ沢町警察署、西北地域県民局鱈ヶ沢道路河川事業所

### 【西海小学校】

	箇所名・場所	通学路の状況・危険箇所の内容	対策内容	事業主体
1	裁判所横から本町へ出る道	けもの道となっており、昼でも薄暗く人通りもない。	通学路として利用しない。別の道を利用するよう児童に指導する。	学校、町、利用者
2	西海小裏20階段	手すりがさびている。	塗装等の対応。	学校、町、利用者
3	西海小裏80階段	手すりがさびている。	塗装等の対応。	学校、町

### 【舞戸小学校】

	箇所名・場所	通学路の状況・危険箇所の内容	対策内容	事業主体
1	坂本の坂（舞戸地区）	道幅が狭く急である。車の往来も多く、すれ違う時に片側に止まっている。	交通安全指導の対応。路側帯は既に整備されている。	学校
2	館頓所前（舞戸地区）	緩やかな坂であるが、道幅が狭く見通しが悪い。	交通安全指導の対応。	学校
3	みどり団地入口付近（舞戸地区）	片側にしか歩道がないため、子どもたちの登下校の際危険。横断歩道がほしい。	交通安全指導の対応。横断歩道を作ってしまうと、渡る際に融通がきかない部分が出てくるため、近隣住民のことも考えるとない方が望ましいと判断。	学校
4	中村郵便局付近（中村地区）	見通しが悪い。	注意喚起する看板等の設置は可能だが土地の問題がある。道路に直接ライン等を引くことも可能なので協議しながら検討。（※冬季は隠れてしまう）	町、警察
5	湯舟（鳴沢地区）	小刻みなカーブが多く危険。カーブミラーがほしい。	交通安全指導の対応。カーブミラーについては現在およそ11箇所程あるが、新たに設置するのであれば、道幅が狭く土地の問題がでてくるため、現状難しい。現状は交通安全指導の対応。	学校、町
6	鬼神神社付近（建石地区）	スピードを出して往来する車が多く危険。子どもたちが歩くので「わたるよ」等の看板的なものがほしい。（車のスピードを落としてもらいたい。）	看板等設置よりは横断歩道設置の方が望ましい。スピード違反の取り締まりで対応する場合、バトカーを停車させる場所があれば提供してほしい。現状は交通安全指導の対応。	町、警察

### 【福祉衛生課】

	箇所名・場所	通学路の状況・危険箇所の内容	対策内容	事業主体
1	舞戸小学校から放課後ルーム（旧幼稚園）へ向かう道	横断歩道を渡った先の歩道が冬季になると除雪されておらず、児童が道路を歩くため危険。可能ならば横断歩道の場所を変えてほしい。	横断歩道の移動が可能か確認し、可能であれば移動を検討する。	警察

#### 凡例

	→対策実施中の箇所
	→対策完了箇所
	→対策予定箇所